

令和4年度第1回倉吉市総合教育会議 会議録

- 1 日 時 令和4年6月3日（水）午後1時30分
- 2 場 所 大会議室
- 3 出席者 広田市長
小椋教育長
福井委員 田民委員
高橋委員 西田委員

会 議 の 経 過

（進行：教育委員会事務局長）

- 1 開 会 午後1時30分

2 市長あいさつ

皆さん、こんにちは。本日は今年度第1回の倉吉市総合教育会議ということで招集させていただき、皆さんお忙しい中、ご出席賜りありがとうございます。私が市長に就任してから入学式とか色々な場面で教育委員の皆さんとお話させていただき、お世話になっているわけで、皆さんご活躍いただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。

本日は、私が市長になったこともあって、過去三年間の主だった課題を再整理させていただいたり、教育大綱についての今後や、その他今現在の色々な問題について、皆さんから忌憚のないご意見をいただこうと思っておりますので、倉吉市の子どもたちにとって、いい教育環境になるよう、一緒に取り組めればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3 教育長あいさつ

市長におかれましては、超過密スケジュールの中、総合教育会議のために貴重な時間を確保していただいたこと、本当にありがとうございます。

先ほど市長のご挨拶にもありましたが、総合教育会議の大きな狙いの一つに教育委員の皆さんと市長とが直接意見交換をしていただくということがあります。その中身については教育委員会が関わっている取り組みであるとか、課題であることについて、直接の場を設定するという趣旨です。年に2回予定されている貴重な時間ですので、ぜひ教育委員の皆さんか

らたくさんのご意見をいただきたいと思います。資料が膨大で、各課の説明もかなりありますが、何とか説明の時間を短くして、意見交換の時間が長くなるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4 報告事項

(1) 過去3年間の総合教育会議の議題について

(教育総務課長議題説明)

① 新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒への影響や対策について

(学校教育課長 資料に沿って説明)

事務局長 ただいま報告しました内容につきまして、ご意見等ありましたらお願いします。

委員 学びの保障ということについて、各学校への徹底事項として、授業数を必ず守らないといけないという中で、早く進めるあまり、中身がないような授業にならないよう徹底してあるということに理解してよいのでしょうか。

学校教育課長 はい、もちろんです。早く進めることが主体になってはいけませんので、必ず子どもたちの理解をしっかりと把握するというところで進めてまいります。

委員 わかりました。必ず理解を把握したうえで進めていただきたいと思います。

② いじめ、不登校問題について

【以下、非公開】

【以下、公開】

③ ICT教育の取り組みについて

(資料に沿って 教育総務課長・学校教育課長説明)

委員 情報機器の更新ですけども、5年過ぎたら必ず1回返すというようになっているのでしょうか。

やはり金額も大きいですし、もう少し伸ばして分けて、更新するのでしょうか。また、更新にあたっては国からの補助があるのでしょうか。

教育総務課長 補助はありません。

委員 補助金がないということであれば、結構大きな金額になるので、更新の時期をどういう具合にずらすかある程度考えなければならぬと思うのですが、いかがでしょう。5年間の賃貸借の期限は守らないといけないのでしょうか。

教育長 ご指摘のとおりで、導入の時には、購入でなければ国の補助事業対象にならないということで購入したのですが、5年後は、リースに移行していくということ、今、教育総務課が検討しているとのことですが、更新の時に国の補助が入るか入らないかは現状では何も情報がありませんから、多分見てもらえないだろうという気がします。

これ、かなり大問題だと捉えます。

委員 今の話の中で、タブレットの機器の更新なのか、中のソフトの更新が5年でライセンスが終了するから更新しないといけないのかどちらでしょうか。

教育総務課長 ハードの更新を5年と考えており、ライセンスの更新が5か年というものもあります。

委員 今の話の中で、ハードの更新ということの費用とライセンス契約の延長とかライセンスソフト自体がバージョンアップしてきちんとしたのは使えなくなる契約なのかその辺りをしっかりと勉強して対応を考える必要があるようですので、しっかりとやっていただきたいと思います。

買取りだから、機器はそれが使えるのであればそのままですよね。

教育長 そういうことです。

委員 セキュリティの問題とか、新しいソフトが必要になった時に、その古いバージョンで使えるかどうかというのも一つの課題になりますね。わかりました。

それから、今年度の計画にも挙がっている家庭の情報モラルのレベルアップで、学校でも情報モラルのマニュアルがしっかりできて、子どもたちにも教えていくという中で、学んだことが各家庭でも浸透するように、PTAも含めて、お願いしたいと思います。

(その他意見なし)

(2) 令和3年度倉吉市教育行政の重点施策の実績及び評価について

(資料により各課館所長説明)

市長 例えば、3番目の、地域力を育む社会教育の推進が、いわゆるB評価ですけど、地域の社会教育の推進に向けてこのほぼ目標を達成したという、主な内容みたいなものを例として教えてください。

社会教育課長 社会教育、青少年健全育成など、地域と一緒にやって取り組む活動について評価をしたものです。具体的に言いますと、鳥取看護大学や鳥取短期大学との、連携した講座の開催ですとか、各地区の子どもいきいきプラン実施と言って、各地区ごとに実行委員会を作っていただきまして、夏休みなどを中心とした子どもたちとの活動に取り組んできたというものです。その次に成人式の実行委員会募集ですが、成人式につきましては予定通り実施しました。この成人式の実施に当たり、企画運営を成人を迎える皆さん、またOBの皆さんと一緒に編成していったというようなことを取組みました。それから次に倉吉地区補導センター事業への参画とありますが、事務所については、交流プラザの2階にありますが、職員が2名おりまして、地域に出向いて非行行動ですとか、少年少女の問題行動の見守りなどを通じて、健全育成を図っているというようなことです。これらのことが、それぞれ概ね目標を達成したということで、B評価をさせていただいたところです。

市長 これは、要はそういうやったことを含めて、おおよその計画で、研修会をこんなふうにしようと言っていた当初の計画が、ほぼ3の2とか、4分の3ができました。一応概ねの当初の計画が達成できたということで、B評価ということでしょうか。

社会教育課長 はいそうです。講座の様子と受講生のアンケートをとりながら、参加者の感想なども含めて一定の評価があることも含めて、評価しています。

市長 別のアンケートの回答を見て、社会教育というか、公民館、コミュニティセンター、公民館主事さんの満足度等があまり高くなかったものですから、その成果と、実際に中にいる人の評価とか、少し違うかなと思ったので、社会教育の関係を少し聞きました。評価の仕方はそういう意味合いということですね。

委員 今、市長がおっしゃるように、教育委員会会議の時に、年度計画の中で、ある程度の行事を書き上げながら、例年と同じ業務じゃないですかという質問をさせていただきますし、その中で、どうやったら、学校の学力向上に繋がるように持っていけるのか、社会力を育むような講座になるのかということの中で、行事を進めていただいているというふうに理解をしています。それでもう一つ、今後ですけれども、右側に、倉吉市の教育方針と重点施策ということで、令和3年度の評価をすでに我々も承認させていただいたところですが、家庭教育の充実の中には、PTA連合会との共催とか、地域未来塾もあるのですが、倉吉の子育て10か条の啓発推進というのも、もちろん上がっています。家庭教育を充実させていくには、「倉吉の子育て10か条」の啓発活動が非常に大切なことだと思います。あらゆる機会、講座等の冒頭にこの10か条について、市として家庭力の向上についてこのように考えているとか、地域の人材を育むにはこのように考えているとか説明していく事で、家庭力・地域力の向上に繋がり、学校等の様々な課題も改善に向かっていくのではないかと考えます。行政の各部門が協力・連携して活動が実施されるよう検討していただければと思います。

5 協議事項

(1) 倉吉市教育に関する施策の大綱について

(大綱について教育総務課長説明)

市長 第12次総合計画、また、教育振興基本計画のもとで、昨年5月に定められた大綱を読ませていただきましたが、特に市長が変わったからどうということではございませんし、今、課題となっていることも、継続しているところがございますので、特に今その大綱の見直しをする必要はないのではないかと考えております。ただ、5年間という計画の中ですけれども、色々な事情の中では変更も可能となっておりますので、これからこの実情なりに合わせた変更があれば、その時点で、また教育委員さんにもご教示いただいて、

変更が必要な場合には、ご意見いただきたいと思っておりますが、現状としては、今は継続させていただきたいと思っております。

事務局長

この件につきまして委員の皆様から何かございますでしょうか。
(委員から意見なし)

(2) 高校選択に係る最近の中学生の実態について

【以下、非公開】

【以下、公開】

(3) 史跡大御堂廃寺跡整備事業について

(資料に沿って文化財課長説明)

委員

この前、今度新しく美術館整備室に来られた方のお話を聞かせてもらいました。その時に、すごくワクワクするような話をしておられて、何が楽しみなんだろうと自分自身に問いかけたときに、やはりいつでも行って、そこで絵を見たりするのはもちろんですが、地域の作品を見たり、何かホッとする場所、そして目の前には、この壮大な形が見えると。何か圧迫したものではなくて、こちらの美術館から見ると、この大御堂廃寺跡が見えると。何かそんな楽しみがあります。それで、大御堂廃寺の魅力をどう伝えるかというのが、私たち倉吉市の仕事だと思っておりますけれども、やはり、そのものだけを見てもなかなか想像がつかいせんので、この時代にはこういう感じだったというようなことが見えて、歴史に関心を持ってもらって、ここからまたプロムナードに行ったりとか何かそういう幅が広がってくればというふうに、楽しみにしております。

文化財課長

文化財課では、ガイダンス施設であったり、解説板の内容について、現在、検討を行っているところです。言われたように、当時、この地(倉吉)を取り巻く歴史だとか、背景というようなものも、説明できればいいなと考えておりました。向山の古墳であるとか、三明寺古墳、こういったところに祀られた方の子孫が、大御堂廃寺跡を作ったのではないかというような考えもありますので、そういったものを皆さんに紹介できるようなことをしていきたいと思っております。

また当然ながら、説明にあたっては、多言語化であったり、音声での説明等も交えながらしていきたいと思っております。より視覚に訴えるようなことも検討していきたいと考えます。

委員

県立美術館が非常に表に出ている中で、大御堂廃寺跡の整備計画が、少し皆さん消極的というか重要性がまだ理解されていないというのが、前回の議会で相当厳しいご意見があったように記憶しております。それで、従来から法令の改正等で、そういう観光にも活用するというところに、重点を置くということに少し力を入れていただいて、歩廊はもちろん大事ですし、後世にも残

るものですから、その次の段階として、県美術館の中に色々な有識者の会もありますし、観光マイスターもあるわけですから、いかに活用するかということそういったところの意見を取り入れながら、遊び感覚で取り組んでいただきたい。その歴史を知らせるんだという上段から構えるのではなくて、アニメのキャラクター等もあってもいいのかなというぐらい、予算のこともありますが、そういうわくわくするような面白い活用の取り組みを期待したいと思いますのでぜひ、私たちも考えないといけないのでしょうか、頭に入れておいていただきたいと思いますので、お願いいたします。

文化財課長 はい。おっしゃるとおり、押し付けるような、整備、解説にはならないように、気をつけて参りたいと思います。たくさんの方が、ここに集まって、楽しんでもらえるようなものにしたいと思います。

委員 お願いします。

(その他意見なし)

(4) 倉吉博物館施設改修履歴及び長寿命化計画について

(資料に沿って博物館長説明)

(委員等からの意見なし)

(5) 「自然がっこう 旅をする木 自由な学び舎」について

【以下、非公開】

【以下、公開】

(6) 令和4年度倉吉市教育委員会の重点施策に基づく実施計画について

(実施計画の概要について教育総務課長説明)

(委員からの意見なし)

事務局長 それでは長時間にわたりまして、議題について多くのご意見をいただきました。以上で令和4年度第1回総合教育会議を終了いたします。ありがとうございました。

午後3時30分 終了